

**曾於高校畜産食農科が曾於地区枝肉共励会でW受賞**

4月13日、(株)ナンチクにて令和2年度第1回曾於地区枝肉共励会が開催され、曾於高校畜産食農科畜産コース肉用牛専攻の生徒が出品した牛が最優秀賞2席とマーケットニーズ賞のW受賞を獲得しました。

曾於高校は平成30年に初の3席入賞以来、2年ぶり2度目の入賞。主に3月に卒業した生徒たちが育てたという出品牛は形が良く、ロースの割合が高いことが評価されました。

指導を行った西亮介先生は、「出品するからには畜産農家さんに負けないように入賞を目指した。今後も曾於高校が頑張っていることをアピールしていきたい」と話しました。

**【曾於高校出品牛】**

格付 A・5  
BMS (脂肪交雑) ナンバー12  
枝肉重量 509.7kg  
ロース芯面積 85cm<sup>2</sup>  
血統 父・喜亀忠祖父・安福久  
祖父父・勝忠平



実習を受ける生徒



入賞した枝肉の前で

そお市の旬なニュースをお届け  
**まちのわだい**

**農地パトロールを実施**

4月20日、財部支所で農地パトロールの出発式が行われました。

これは、全国農業会議所が「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」と定め、曾於市でも毎年1回、農業委員と最適化推進委員が農地パトロールを実施しています。この活動は、田・畑の現在の状況を把握し、遊休農地発生防止や解消などのために実施されています。



農業委員・最適化推進委員の皆さん

**市へマスクを寄付**

4月16日、末吉町で輸入貿易業を行う株式会社WJTが来庁され、新型コロナウイルスの影響のため不足している不織布マスク1万枚の寄付をいただきました。

取締役の廣瀬孝幸さんは「市場調査を行ったがマスクが供給される見込みがまったくなかったため、我々が手配しなければと考えた。1枚でも多く市民に届けてほしい」と話しました。



株式会社WJTの山内さんと廣瀬さん



稲わら（よしず）の被覆のしたで手摘み作業

県内では煎茶を育てているお茶農家が多い中、本村製茶では30年近く伝統本玉露を栽培しています。昨年の第73回全国茶品評会の玉露部門では3等入賞しました。3代目の本村雄太さんは「地元の方が手伝ってくださるので出品できる。今年は昨年よりも良い出来にしたいです」と話しました。

4月22日、財部町の本村製茶で育てられている「伝統本玉露」の手摘みでの収穫が行われました。

**2年連続の入賞目指し  
伝統本玉露の手摘み収穫**



収穫した伝統本玉露の茶葉

そお市の旬なニュースをお届け

**まちのわだい**

**新型コロナウイルス対策費を寄付**

4月30日、財部町にある株式会社平田建設が来庁され、新型コロナウイルス対策費として30万円の寄付をいただきました。

代表取締役社長の平田新一さんは「地元への恩返しのできる気持ちで寄付をした。新型コロナウイルスの影響で困っている人に役立ててほしい」と話しました。寄付金はマスク購入などの新型コロナウイルス対策費として活用されます。



株式会社平田建設の平田社長

**新型コロナウイルス対策除菌剤を寄付**

4月28日、一般社団法人都城青年会議所が来庁され、新型コロナウイルス対策として除菌剤（次亜塩素酸水）740ℓの寄付をいただきました。

理事長の入木田智聡さんは「今できることを話し合い寄付することにしました。学校など必要とされる所で活用してほしい」と話しました。

寄付された除菌剤は市内の小中学校に配布され感染防止に活用されます。



来庁された都城青年会議所の皆さん

## 市内の新一年生へ そお星人をプレゼント

5月7日、光神小学校で新一年生にそお星人のマスクット人形が寄贈されました。

これは、入学したばかりでコロナウイルス感染予防のため自宅待機になった市内小学校の子どもたちに、元気でいてもらいたいとの想いを込めて、曾於市観光協会から贈られたものです。寄贈式にはそお星人も参加し、受け取った子どもたちは「可愛いね」と喜んでいました。



そお星人と記念写真を撮る新一年生

## フードバンクそおが食品を提供

5月1日、財部支所でフードバンクそおが食品の提供を行いました。フードバンクそおは今年4月に全国フードバンク推進協議会に加盟。個人や団体等から食品を受け入れ生活困窮者や子ども食堂などに提供しています。今回、提供を受けた大隅地区の子ども食堂『みんなテラス』の平島義仁さんは「食品の提供がそのまま子どもたちの喜びにつながります」と話しました。



覚照寺ふれあい食堂みんなテラスへ提供

## そお市の旬なニュースをお届け

# まちのわだい

「曾於市で過ごした中学時代は、部活や学校行事などを頑張った記憶があります。また人と人の距離が近く親しみのある市です。今後は曾於市のイベントなどに参加し、チャレンジするきっかけ作りをしていきたいです」と力強く意気込みを述べました。

就任式では市長から委嘱状とそお星人のぬいぐるみを手渡されました。

5月8日、大隅中学校卒業生である岩元みささんのPR大使就任式が行われました。  
岩元さんは、平成30年4月に世界一過酷と言われているモロッコのサハラマラソン(237km)を完走。同年10月にはイランのシルクロードウルトラマラソン(230km)に日本人として初めて参加し完走しました。その後も南極マラソン参加資格の一つであるナミブレース(251km)を完走するなど世界各国の大会に参加しています。

**Ponちゃんこと岩元みささんがPR大使に就任**



世界中のマラソン大会に参加しています



マラソンにも持っていく約17kgのリュックを背負って